

第133回近畿産科婦人科学会学術集会
プログラム・講演抄録

会 期：平成27年10月25日（日）

会 場：ノホテル甲子園

近畿産科婦人科学会 会長 大橋正伸
学術集会長 柴原浩章

（注意：当日は抄録集を発行いたしませんので、必ず本誌をご持参ください）

第133回近畿産科婦人科学会学術集会 ご案内

会 期：平成27年10月25日（日）

会 場：ノボテル甲子園

〒663-8166 西宮市甲子園高潮町3-30 TEL：0798-48-1111 FAX：0798-48-1111

第1会場：鳴尾の間（1F）

（開会式，生殖内分泌・女性ヘルスケア研究部会，指導医講習会1・2，
ランチョンセミナー1，教育講演1・2）

第2会場：甲陽西（2F）

（周産期研究部会，ランチョンセミナー2，日産婦医学会委員会ワークショップ）

第3会場：甲陽東（2F）

（腫瘍研究部会，教育講演3）

「指導医講習会」について

開催日時：平成27年10月25日（日）

指導医講習会1 11：35～12：20 指導医講習会2 13：40～14：25

会 場：第1会場

*指導医講習会1，2両方に参加された場合のみ受講されたこととみなされますので，下記のとおり必ず2回受付をしてください。

①指導医講習会1の受付：指導医講習会1の開始15分前から開始10分後（11：20～11：45）までに「指導医講習会1受講確認票」を受付で配布いたしますので必ずお持ちください。なお，ここではe医学会カードの受付はいたしません。

②指導医講習会2の受付：指導医講習会1で配布しました「指導医講習会1受講確認票」を確認できませんと受付できませんので必ずお持ちください。指導医講習会2の開始15分前から開始10分後（13：25～13：50）までに受付を行ってください。

e医学会カードをご持参の場合；受付にてカードをかざしてください。

e医学会カードをお持ちでない場合；受付にて受講確認証をお受け取りください。受講証の半分が受講確認証になっておりますので，所属医療機関名，氏名をご記入の上，切り取って講習会終了後，退室の際に出口にあります「受講確認証回収箱」に入れてください。回収箱に入れ忘れた場合や所属医療機関名や氏名が記入されていない場合，読み取れない場合には受講したことが確認できませんのでご注意ください。

<学会参加者へのご案内>

*学会参加費5,000円を会場受付で申し受けます。その際，名札（領収書）をお受け取りください。なお，初期研修医・医学生の学会参加費は無料です。

*日本産科婦人科学会専門医シールを受付にて配布しますので，忘れずにお受け取りいただき，大切に保管をお願いいたします。

*2階<愛宕の間>にて企業展示を行います。

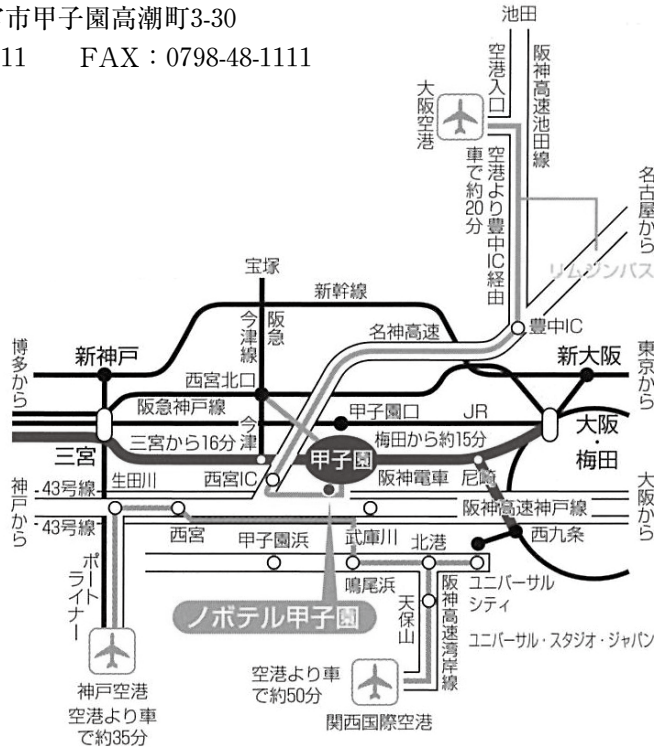
*なお，当日，抄録集は発行しませんので，必ず本誌を持参してください。

< 会場案内図 >

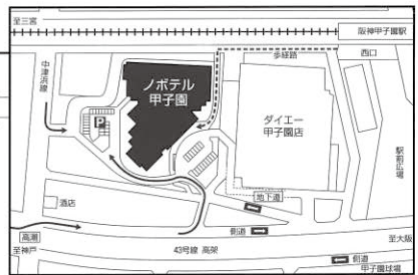
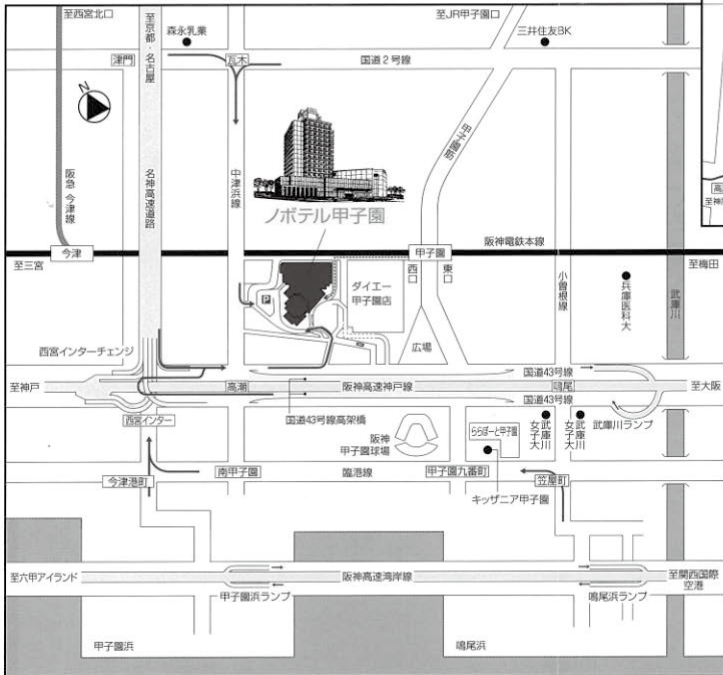
■会場：ノホテル甲子園

〒663-8166 西宮市甲子園高潮町3-30

TEL：0798-48-1111 FAX：0798-48-1111



ノホテル甲子園付近案内図



交通のご案内

電車でお越しの場合

- 阪神電鉄利用/甲子園駅西口より西へ徒歩2分
- JR利用/甲子園口駅よりタクシーで5分

お車でお越しの場合

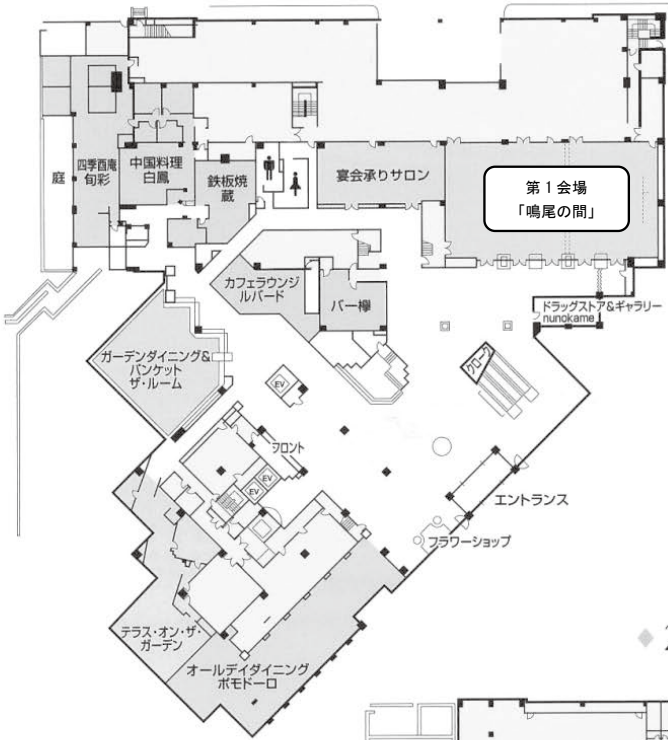
- 名神高速線
西宮インターチェンジを甲子園方面に出て、最初の高潮交差点を側道沿いにお進みください。
- 国道43号線
神戸方面から/高潮交差点で東行側道をお進みください。
大阪方面から/高潮交差点を過ぎた西宮インター交差点でUターンし神戸方面同様にお進みください。
- 国道2号線
瓦木交差点を南折・直進し、ホテル西側入口よりお入りください。
注：高潮交差点は、大阪方面からは右折できません。
注：野球開催時は混雑が予想されますので時間に余裕をもっておこしください。

飛行機でお越しの場合

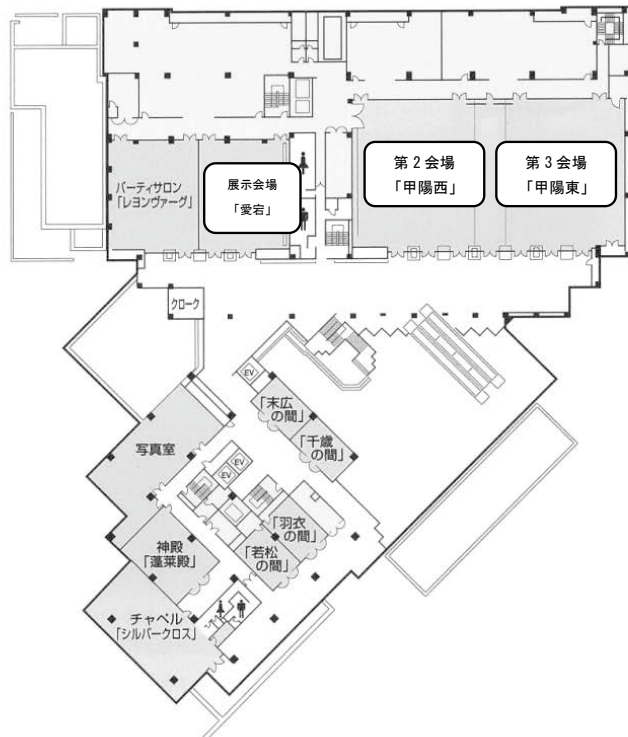
- 関西国際空港より
タクシー利用/阪神高速湾岸線を経由し、約50分。
電車・バス利用/アクセス方法が多種ございますので、ホテルまでお問い合わせください。
- 大阪空港より
空港バス利用/リムジンバス、約30分。
- 神戸空港より
タクシー利用/阪神高速神戸線を経由し、約35分。

< 各会場案内図 >

◆ 1F ◆



◆ 2F ◆



| |
|--------------|
| 学会進行表 |
|--------------|

■平成27年10月25日（日）

| | 第1会場 (鳴尾の間) | 第2会場 (甲陽西) | 第3会場 (甲陽東) | |
|---------|--|--|--|---------|
| 8 : 30 | 開 会 式 | | | |
| 8 : 40 | 生殖内分泌・ 女性ヘルスケア研究部会 テーマ「子宮内膜症・子宮腺 筋症の病態診断および治療(薬 物・手術療法を含む)の進歩」 | 周産期研究部会 テーマ「高齢出産」 | 腫瘍研究部会 テーマ「卵巣癌における ベバシズマブの使用経験」 | |
| 11 : 05 | | | | |
| 11 : 35 | 指導医講習会 1 座長：大道正英 演者：松村謙臣 | | | 12 : 00 |
| 12 : 20 | | | | |
| 12 : 30 | ランチョンセミナー 1 座長：北脇 城 演者：加藤聖子 | ランチョンセミナー 2 座長：澤井英明 演者：前田長正 | | |
| 13 : 30 | | | | |
| 13 : 40 | 指導医講習会 2 座長：村上 節 演者：松原茂樹 | 日産婦医会委員会 ワークショップ テーマ「産婦人科診療ガイド ライン2014；産科編および婦 人科外来編の改訂点・留意点」 「保険診療の注意点解説」 「女性医師支援の取り組み」 | 教育講演 3 座長：万代昌紀 演者：蝦名康彦 | |
| 14 : 25 | 教育講演 1 座長：木村 正 演者：池田智明 | | | 14 : 40 |
| 15 : 25 | 教育講演 2 座長：山田秀人 演者：齋藤 滋 | | | |
| 16 : 25 | 閉 会 式 | | | |

指導医講習会

■10月25日（日）

【第1会場（鳴尾の間）】

●11：35～12：20

〈指導医講習会 1〉

座長：大阪医科大学産婦人科学教室教授

大 道 正 英 先生

演者：京都大学医学部附属病院産科婦人科准教授

松 村 謙 臣 先生

●13：40～14：25

〈指導医講習会 2〉

座長：滋賀医科大学医学部産科学婦人科学講座教授

村 上 節 先生

演者：自治医科大学産科婦人科学講座教授

松 原 茂 樹 先生

教育講演

【第1会場（鳴尾の間）】

●14：25～15：25

1.（周産期）「脳性麻痺と胎児心拍数パターン」

座長：大阪大学大学院医学系研究科産科学婦人科学教室教授

木 村 正 先生

演者：三重大学医学部産科婦人科学教室教授

池 田 智 明 先生

●15：25～16：25

2.（生殖内分泌）「免疫学的にみた妊娠維持機構と、その破綻」

座長：神戸大学大学院医学研究科産科婦人科学教室教授

山 田 秀 人 先生

演者：富山大学医学薬学研究部産科婦人科学教室教授

齋 藤 滋 先生

【第3会場（甲陽東）】

●13：40～14：40

3.（腫瘍）「今さら聞けない、子宮頸部の病理と臨床」

座長：近畿大学医学部産科婦人科学教室教授

万 代 昌 紀 先生

演者：神戸大学大学院医学研究科産科婦人科学教室准教授

蝦 名 康 彦 先生

| |
|-----------|
| ランチョンセミナー |
|-----------|

■10月25日（日）12：30～13：30 第1会場（鳴尾の間）**1 「更年期症状緩和の新しい戦略～エクオールの有効性と安全性の科学的検証～」**

座長：京都府立医科大学大学院医学研究科女性生涯医科学教授 北 脇 城 先生

演者：九州大学大学院医学研究院生殖病態生理学教授 加 藤 聖 子 先生

■10月25日（日）12：30～13：30 第2会場（甲陽西）**2 「子宮内膜症のメカニズムに迫る～逆流経血と腹腔ディフェンス～」**

座長：兵庫医科大学産科婦人科学講座教授 澤 井 英 明 先生

演者：高知大学医学部産科婦人科学講座教授 前 田 長 正 先生

研究部会プログラム

■平成27年10月25日（日）

【第101回腫瘍研究部会（第3会場）】

（8：40～12：03）

開会のあいさつ

代表世話人：小林 浩

テーマ：「卵巣癌におけるベバシズマブの使用経験」

（発表6分，質疑2分）

セッションⅠ（8：43～9：31）

座長：松村 謙臣

1. 「卵巣癌漿液性腺癌におけるVEGF発現と骨髄由来免疫抑制性細胞の検討」

堀川 直城，安彦 郁，松村 謙臣，濱西 潤三，馬場 長，山口 建，小西 郁生
(京都大学)

2. 「プラチナ抵抗性の若年卵巣明細胞癌に対してベバシズマブ併用が奏効した1例」

小菊 愛¹⁾，中江 彩¹⁾，山本 香澄¹⁾，三輪 真唯子¹⁾，森本 明美¹⁾，須藤 保²⁾，
長尾 昌二¹⁾，藤原 潔¹⁾，山口 聡¹⁾ (兵庫県立がんセンター婦人科¹⁾，研究部²⁾)

3. 「4回目の再発に対するTC療法にベバシズマブを併用し，SDを維持できている卵管癌の症例」

金 共子，江本 郁子，榮 智恵子，多賀 敦子，佐竹 由美子，丸山 俊輔，
三瀬 裕子，佐藤 幸保 (大津赤十字病院)

4. 「当院における再発卵巣癌に対するアバスチン併用化学療法の検討」

田中 良道，寺井 義人，古形 祐平，芦原 敬允，前田 和也，藤原 聡枝，
兪 史夏，田中 智人，佐々木 浩，恒遠 啓示，金村 昌徳，大道 正英
(大阪医科大学)

5. 「再発卵巣癌・卵管癌に対するbevacizumab (Bev) の使用経験」

上田 友子，神谷 美里，藤城 亜貴子，杉山 由希子，井上 佳代，伊藤 善啓，
鏑本 浩志，柴原 浩章 (兵庫医科大学)

6. 「プラチナ抵抗性再発卵巣癌に対するベバシズマブの使用経験」

塚崎 菜奈美，黒星 晴夫，松島 洋，古株 哲也，澤田 守男，辰巳 弘，森 泰輔，
岩破 一博，北脇 城 (京都府立医科大学)

セッションⅡ（9：31～10：19）

座長：鏑本 浩志

7. 「当院における卵巣癌に対してのベバシズマブの使用経験」

林 信孝，前田 裕斗，柳川 真澄，山添 紗恵子，日野 麻世，松林 彩，
宮本 泰斗，小山 瑠梨子，大竹 紀子，富田 裕之，池田 裕美枝，上松 和彦，
宮本 和尚，青木 卓哉，今村 裕子，星野 達二，吉岡 信也

(神戸市立医療センター中央市民病院)

8. 「当科における再発卵巣癌に対するベバシズマブの使用経験」
村上 幸祐, 中井 英勝, 藤島 理沙, 宮川 知保, 青木 稚人, 葉 宜慧,
貫戸 明子, 高矢 寿光, 浮田 真沙世, 小谷 泰史, 島岡 昌生, 飛梅 孝子,
辻 勲, 鈴木 彩子, 万代 昌紀 (近畿大学)
9. 「ベバシズマブ治療開始後早期に穿孔性虫垂炎を発症した再発卵巣癌の1例」
和田 夏子, 松木 貴子, 徳山 治, 深山 雅人, 川村 直樹
(大阪市立総合医療センター)
10. 「当科でベバシズマブを使用した卵巣癌5症例」
川口 敬士, 馬淵 泰士, 谷崎 優子, 八幡 環, 山本 円, 小林 彩,
太田 菜美, 八木 重孝, 南 佐和子, 井篁 一彦 (和歌山県立医科大学)
11. 「当科におけるベバシズマブの使用経験」
今井 健至, 福田 武史, 橋口 裕紀, 市村 友季, 沖 絵梨, 川西 勝,
田坂 玲子, 村上 誠, 山内 真, 笠井 真理, 安井 智代, 角 俊幸
(大阪市立大学)
12. 「当科におけるアバステンの使用経験」
永井 景, 中村 春樹, 小川 憲二, 安川 久吉, 赤田 忍
(大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター)
- セッションⅢ (10:19~11:07) 座長: 伊藤 公彦
13. 「卵巣癌患者に対しベバシズマブを投与した5症例の検討」
清原 裕美子, 栗谷 健太郎, 久 毅, 木村 敏啓, 太田 行信, 上浦 祥司
(大阪府立成人病センター)
14. 「当科における卵巣癌, 腹膜癌, 卵管癌に対するベバシズマブの使用経験」
大山 拓真, 沈 矯, 増田 達郎, 川西 陽子, 田口 貴子, 脇本 哲, 岩宮 正,
竹村 昌彦 (大阪府立急性期・総合医療センター)
15. 「進行・再発卵巣癌に対するベバシズマブの使用経験」
鈴木 嘉穂, 村田 友香, 白川 得朗, 小嶋 伸恵, 今福 仁美, 篠崎 奈々絵,
若橋 宣, 市田 耕太郎, 宮原 義也, 蝦名 康彦, 森田 宏紀, 山田 秀人
(神戸大学)
16. 「当科における卵巣癌に対するベバシズマブの使用経験」
藤本 佳克, 丸山 祥代, 大西 俊介, 山下 健 (大和郡山病院)
17. 「当院の卵巣癌におけるベバシズマブの使用経験」
南川 麻里, 加藤 聖子, 栗原 甲妃, 福山 真理, 谷垣 佳子, 岡島 京子,
山本 彩, 衛藤 美穂, 福岡 正晃, 藤田 宏行 (京都第二赤十字病院)
18. 「大阪大学におけるベバシズマブの使用経験」
李 享相, 澤田 健二郎, 味村 和哉, 橋本 香映, 小林 栄仁, 福井 温,
馬淵 誠士, 上田 豊, 富松 拓治, 吉野 潔, 木村 正 (大阪大学)

セッションⅣ (11:07~12:03)

座長：寺井 義人

19. 「当院におけるベバシズマブの使用経験」

公森 摩耶, 深山 雅人, 辻本 麻美, 札幌 恵, 松木 厚, 北山 利江,
松木 貴子, 和田 夏子, 徳山 治, 川村 直樹 (大阪市立総合医療センター)

20. 「当院におけるbevacizumab使用症例の後方視的検討」

小宮 慎之介, 宮武 崇, 原 武也, 田中 あすか, 甲村 奈穂子,
金尾 世里加, 竹田 満寿美, 三好 愛, 三村 真由子, 長松 正章, 横井 猛
(市立貝塚病院)

21. 「当科における進行・再発卵巣癌に対するBevacizumabの使用経験」

岩井 加奈, 山田 有紀, 伊東 史学, 吉元 千陽, 重富 洋志, 棚瀬 康仁,
春田 祥治, 川口 龍二, 小林 浩 (奈良県立医科大学)

22. 「当科での卵巣癌に対するベバシズマブ投与の現況」

角 玄一郎, 木戸 健陽, 井上 京子, 杉本 久秀, 安田 勝彦
(関西医科大学附属滝井病院)

23. 「和泉市立病院におけるアバステン使用経験」

中野 雄介, 西居 由布子, 井上 裕, 梅咲 直彦 (和泉市立病院)

24. 「再発卵巣がん患者に対するBevacizumab (Bmab) 投与例の検討」

堀 謙輔, 鶴田 智彦, 小谷 知紘, 小野 ひとみ, 大久保 理恵子, 下地 香乃子,
村上 淳子, 中川 美生, 田島 里奈, 伊藤 公彦 (関西労災病院)

25. 「当科でのベバシズマブ使用22例の検討」

菅 智美, 山口 建, 安彦 郁, 吉岡 弓子, 濱西 順三, 越山 雅文,
近藤 英治, 馬場 長, 松村 謙臣, 小西 郁生 (京都大学)

■平成27年10月25日（日）

【周産期研究部会（第2会場）】

（8：40～12：06）

開会のあいさつ

代表世話人：木村 正
当番世話人：岡田 英孝

テーマ：「高齢出産」

（発表8分，質疑2分）

（8：46～9：56）

座長：笠松 敦

1. 「当院過去10年間の高齢出産症例の検討」

栗原 甲妃，福岡 正晃，福山 真理，谷垣 佳子，南川 麻里，岡島 京子，山本 彩，
加藤 聖子，衛藤 美穂，藤田 宏行
(京都第二赤十字病院)

2. 「当院における高齢出産についての検討」

八木 茉莉，八木 一暢，奥野 幸一郎，白石 真理子，直居 裕和，渡辺 正洋，
尾崎 公章，香山 晋輔，志岐 保彦
(大阪労災病院)

3. 「当院における高齢妊婦の現状について」

井上 基，坪内 万祐子，秋山 誠，舟木 紗綾佳，森崎 秋乃，大井 仁美，
山田 義治，山本 浩之，藤原 葉一郎
(京都市立病院)

4. 「当院における2014年度の高齢妊婦（35歳以上の分娩）の特徴」

張 波，森岡 佐知子，生駒 直子，金山 清二，大井 豪一（近畿大学医学部奈良病院）

5. 「45歳以上の高齢妊娠に関する検討」

永易 洋子，藤田 太輔，田中 サキ，橋田 宗祐，平松 敦，箕浦 彩，宮本 瞬輔，
澤田 雅美，岡本 敦子，佐野 匠，鈴木 裕介，高井 雅聡，神吉 一良，
寺井 義人，大道 正英
(大阪医科大学)

6. 「当院における高齢出産に関する検討」

藤島 理沙，島岡 昌生，宮川 知保，青木 稚人，葉 宜慧，村上 幸祐，貫戸 明子，
高矢 寿光，浮田 真沙世，小谷 泰史，飛梅 孝子，中井 英勝，辻 勲，鈴木 彩子，
万代 昌紀
(近畿大学)

7. 「当院の高齢妊娠での周産期リスク因子についての検討」

高橋 直子，笠松 敦，坪倉 弘晃，生駒 洋平，高畑 暁，吉田 彩，都築 朋子，
榎木 晋，岡田 英孝
(関西医科大学)

（9：56～11：06）

座長：橘 大介

8. 「神戸大学における高年出産の周産期予後」

山下 萌，出口 雅士，前澤 陽子，谷村 憲司，森實 真由美，山田 秀人
(神戸大学)

9. 「経膈分娩予定の高齢初産婦における緊急帝王切開率と関連する因子の検討」
武藤 はる香, 石井 桂介, 林 周作, 岡本 陽子, 光田 信明
(大阪府立母子保健総合医療センター)
10. 「高齢初産は難産か?」
永瀬 慶和, 山本 実咲, 角田 紗保里, 清水 亜麻, 中江 彩, 山下 紗弥,
谷口 友基子, 磯部 晶, 増原 完治, 信永 敏克
(兵庫県立西宮病院)
11. 「40歳以上高齢妊娠の正期産経膈分娩に硬膜外麻酔は影響を与えるか」
城 道久¹⁾, 中畑 克俊²⁾, 岩橋 尚幸¹⁾, 野口 智子¹⁾, 馬淵 泰士¹⁾, 八木重孝¹⁾,
南 佐和子¹⁾, 川股 知之²⁾, 井篁 一彦¹⁾ (和歌山県立医科大学¹⁾ 同麻酔科学教室²⁾)
12. 「高齢妊婦におけるNulliparous women with a term, singleton baby in a vertex position delivered by cesarean section : NTSVの検討」
船越 徹
(兵庫県立こども病院周産期医療センター)
13. 「高齢妊娠における子宮頸部MRI所見の検討～Stromal ringに注目して～」
松尾 恵利, 濱西 潤三, 杉並 興, 伊尾 紳吾, 小椋 淳平, 馬場 長, 近藤 英治,
小西 郁生
(京都大学)
14. 「当院における高齢妊娠に関する後方視的検討」
内田 啓子, 栗原 康, 林 雅美, 柳井 咲花, 片山 浩子, 羽室 明洋,
三杉 卓也, 尾崎 宏治, 橋 大介, 古山 将康
(大阪市立大学)
- (11:06~12:06) 座長: 亀谷 英輝
15. 「地方中核病院における非侵襲的出生前遺伝的検査 (NIPT) の導入と高齢妊婦の出生前診断需要」
常見 泰平¹⁾, 成瀬 勝彦¹⁾, 重富 洋志¹⁾, 赤坂 珠理晃¹⁾, 吉元 千陽¹⁾, 佐道 俊幸¹⁾,
*西久保 敏也²⁾, 小林 浩¹⁾ (奈良県立医科大学¹⁾, 周産期医療センター新生児科²⁾)
16. 「当院における高齢出産と不妊治療についての検討」
矢野 紘子, 今井 更衣子, 上田 優輔, 川原村 加奈子, 田口 奈緒, 鈴木 尚子,
廣瀬 雅哉
(兵庫県立尼崎総合医療センター)
17. 「当院で扱った卵子提供妊娠の検討」
三田 育子, 中本 収, 鹿野 理恵子, 由井 淳子, 辻本 麻美, 北山 利江,
梶谷 耕二, 田中 和東, 中村 博昭
(大阪市立総合医療センター 周産期母子総合医療センター)
18. 「高年単胎妊娠の周産期予後にARTが及ぼす影響について」
松岡 俊英, 岩橋 尚幸, 島 佳奈子, 中田 久美子, 野口 智子, 小林 智子, 八幡 環,
小林 彩, 谷崎 優子, 城 道久, 太田 菜美, 馬淵 泰士, 八木 重孝, 南 佐和子,
井篁 一彦
(和歌山県立医科大学)
19. 「40歳以上の高齢初産婦の分娩転帰についてのARTの有無による検討」
勝部 美咲, 川北 かおり, 山下 暢子, 荻野 美智, 登村 信之, 酒井 理恵,
奥杉 ひとみ, 近田 恵里, 佐原 裕美子, 竹内 康人
(西神戸医療センター)
20. 「当院における羊水染色体検査の検討」
安尾 忠浩, 藁谷深 洋子, 岩佐 弘一, 岩破 一博, 北脇 城
(京都府立医科大学)

■平成27年10月25日（日）

【生殖内分泌・女性ヘルスケア研究部会（第1会場）】

（8：40～11：05）

開会の挨拶

代表世話人 柴原 浩章

テーマ：「子宮内膜症・子宮腺筋症の病態，診断および治療（薬物・手術療法を含む）の進歩」

（8：40～9：40）

一般演題 「子宮内膜症」（発表8分・質疑4分）

座長：辻 勲

1. 「膀胱筋層，後腔円蓋部に達した深部子宮内膜症に対し，腹腔鏡下病巣除去術を行った1症例」
小池 奈月，藪田 真紀，貴志 洋平，山口 昌美，谷口 文章（高の原中央病院）
2. 「根治性・機能温存・安全性を目指した深部子宮内膜症に対する腹腔鏡下手術」
伊藤 文武，楠木 泉，秋山 鹿子，片岡 恒，高岡 幸，田中 佑輝子，
小芝 明美，森 泰輔，北脇 城（京都府立医科大学）
3. 「凍結融解胚移植後妊娠における子宮内膜症合併妊娠の産科予後の検討」
森宗 愛菜，竹林 明枝，桂 大輔，林 香里，平田 貴美子，高島 明子，
辻 俊一郎，小野 哲男，石河 顕子，木村 文則，高橋 健太郎，村上 節
（滋賀医科大学）
4. 「新規MRI技術を活用したチョコレート嚢胞の癌化の早期発見法」
重富 洋志¹⁾，高濱 潤子²⁾，岩渕 拓也³⁾，打越 雅人⁴⁾，岩井 加奈¹⁾，山田 有紀¹⁾，
伊東 史学¹⁾，吉元 千陽¹⁾，棚瀬 康仁¹⁾，春田 祥治¹⁾，川口 龍二¹⁾，佐道 俊幸¹⁾，
小林 浩¹⁾
（奈良県立医科大学¹⁾，同放射線医学教室²⁾，メタロジェニクス株式会社³⁾，
シーメンズ・ジャパン株式会社⁴⁾）
5. 「卵巣チョコレート嚢胞の術後再発」
劉 昌恵，林 篤史，中村 真由美，小野 賀大，林 正美，寺井 義人，大道 正英
（大阪医科大学）

（9：40～10：30）

一般演題 「子宮腺筋症」（発表8分・質疑4分）

座長：吉村 智雄

6. 「帝王切開癒痕部に発生した嚢胞性子宮腺筋症の1例」
上松 和彦¹⁾，前田 祐斗¹⁾，柳川 真澄¹⁾，山添 紗恵子¹⁾，松林 彩¹⁾，日野 麻世¹⁾，
林 信孝¹⁾，宮本 泰斗¹⁾，小山 瑠梨子¹⁾，大竹 紀子¹⁾，富田 裕之¹⁾，池田 裕美枝¹⁾，
宮本 和尚¹⁾，青木 卓哉¹⁾，今村 裕子¹⁾，星野 達二¹⁾，吉岡 信也¹⁾，松岡 亮介²⁾，
今井 幸弘²⁾
（神戸市立医療センター中央市民病院¹⁾，同臨床病理科²⁾）

7. 「マイクロ波アブレーションによる子宮腺筋症の治療」

金岡 靖, 井本 広済

(医誠会病院)

8. 「当院での子宮腺筋症病巣摘出術の現状」

増田 公美, 田中 雄介, 尾上 昌世, 矢野 悠子, 八田 幸治, 高山 敬範,

吉見 佳奈, 大塚 博文, 橋本 奈美子, 佐伯 典厚, 船渡 孝郎, 藤田 征巳

(日本生命済生会付属日生病院)

9. 「当院での子宮腺筋症合併妊娠の検討」

太田 菜美, 城 道久, 馬淵 泰士, 八木 重孝, 南 佐和子, 井篁 一彦

(和歌山県立医科大学)

(10:30~11:05)

オープンディスカッション

司会: 吉田 昭三

基調講演 「肺血栓塞栓症を見据えたOC/LEP製剤の安全・安心処方例と実地臨床」

演者: 小林 浩

(基調講演15分・ディスカッション 20分)

日本産婦人科医会委員会ワークショップ

■ 平成27年10月25日（日） 第2会場

（13：30～ ）

座長： 津崎恒明（公立八鹿病院 産婦人科）
信永敏克（兵庫県立西宮病院 産婦人科）

1. 「産婦人科診療ガイドライン—産科編 2014の改訂点」
出口 雅士（神戸大学）
2. 「女性トータルヘルスケアは難しくない～産婦人科診療ガイドライン 婦人科外来編2014」
鏑本 浩志（兵庫医科大学）
3. 「IT化に伴う最近の審査現場の実状」
田中 文平（日本産婦人科医会医療保険委員会副委員長）
4. 「女性医師支援の取り組み～女性も男性もWIN-WINの職場をつくる～」
衛藤 美穂（京都第二赤十字病院）
5. 「平成26年度に行った近畿6府県新規開業施設対象のアンケート調査」
信永 敏克（兵庫県立西宮病院）

研修部会では毎年ワークショップの企画と運営を行っています。今年度は、(a) 2014年に刊行された産婦人科診療ガイドラインの産科編および婦人科外来編に関して主な改訂点を中心に、それぞれの分野のエキスパートの先生方から概説していただきます。(b) また昨今、少子高齢化が進む日本では高齢者の医療費の高騰が現役世代の負担として重くのしかかっている状況があり、ITを活用した健康保険の審査現場の実情をご披露いただきます。(c) 今や医学部の半数は女子学生、日本産科婦人科学会会員で30歳未満は約70%が女性医師となっています。日本の成長戦略のひとつに、さらなる女性の社会進出があげられていますが、産婦人科も女性医師の活躍なくして将来はありません。現在、第一線で活躍されている産婦人科女性医師の立場から、現状での支援の状況やワークライフバランスなどの講演をいただきます。(d) 研修部会では平成26年度に新規開業された先生方に対して、開業された動機や目標、メリット・デメリット、産婦人科の魅力、研修部会に期待することなどのアンケート調査を行いましたので、結果をご披露させていただきます。これから新規に開業を考えられている先生方や、すでに有床診療所やオフィス гинеコロジーを主として第一線で活躍されている先生方、勤務医の先生方へも何らかの参考になればと思う幸いです。

これらの企画は昨年度に、前部会長である藤田宏行先生が中心となり、部会員の先生方が1年間議論を重ねて練り上げて決められたもので、多くの先生方のご参加をお待ち申し上げております。

（研修部会部会長 原田直哉）